

# (4) 東北の豊かな未来を創る「ソーシャル・イノベーション都市・仙台」

## スタートアップ・エコシステム拠点都市推進

スタートアップ支援課  
(連絡先：022-214-8768)  
令和4年度決算額：6,392千円

### 令和4年度の取り組み

仙台スタートアップ・エコシステム推進協議会の活動方針となる「仙台スタートアップ戦略」を策定し、施策及び支援活動計画を設定した。加えて、協議会員内でのテーマ別勉強会を開催し、各組織の特長や支援内容の共有を図るとともに、協議会HPをリニューアルし情報発信力の強化を行った。

また、初回選定から2年が経過したJ-Startup TOHOKU について、新たな有望スタートアップの発掘と、支援プログラムの活性化を図るべく、推薦募集及び協議会による審査を実施し、10社を新規登録した。

#### 【活動実績】

- ・協議会会員内連絡会議 5回  
(担当者間事務連絡会議、施策検討委員会、総会)
- ・協議会員内勉強会 10回



協議会サイトの更新



協議会内勉強会



施策展開への意見交換会



J-Startup TOHOKUお披露目会

## (4) 東北の豊かな未来を創る「ソーシャル・イノベーション都市・仙台」

### グローバルスタートアップ創出

スタートアップ支援課

(連絡先：022-214-8278)

令和4年度決算額：32,642千円

### 令和4年度の取り組み

東北に集積する様々なリソースを活用し、革新的なプロダクトの創出に挑戦するスタートアップなどの成長を加速させることを目的とした集中支援プログラム「東北グロースアクセラレーター」を実施した。

プログラムでは、企業経営者や投資家、専門家などがアドバイザーとなり、スタートアップなどの成長に必要な知識のレクチャーや、課題解決のためのメンタリングを提供した。

また、スタートアップなどの更なる成長を支援するため、地方最大級の起業家応援イベント「SENDAI for Startups!」と「TOHOKU STARTUP NIGHT」で成果発表の場を提供し、ビジネスマッチングや認知度の向上につなげた。

- ・応募総数 70件
- ・採択者数 10件
- ・資金調達額（支援期間中）3億2,000万円
- ・成果発表会  
来場者数 135名  
オンライン視聴者数 471名



成果発表会

## (4) 東北の豊かな未来を創る「ソーシャル・イノベーション都市・仙台」

### 東北大学連携型起業家育成

スタートアップ支援課

(連絡先：022-214-8278)

令和4年度決算額：5,115千円

### 令和4年度の取り組み

東北大学の研究シーズ活用企業の創出・成長を支援し、雇用拡大・地域経済活性化を図ることを目的に、東北大学連携型起業家育成施設（T-Biz）の運営支援と、入居企業に対する賃料補助を実施した。

また、連携する支援機関による説明会の開催や、入居企業の支援ニーズの把握のため、年2回支援機関の関係者との面談を実施し、各支援機関の有する支援メニューの紹介や活用に向けた支援を行った。

- ・補助金交付件数 16件



東北大学連携ビジネスインキュベータ（T-Biz）

## (4) 東北の豊かな未来を創る「ソーシャル・イノベーション都市・仙台」

### ソーシャルイノベーター育成・支援

スタートアップ支援課

(連絡先：022-214-8278)

令和4年度決算額：21,996千円

### 令和4年度の取り組み

社会課題解決に取り組むゲストを招いたトークイベントや「デザイン思考ワークショップ」等の各種ワークショップを実施した。

また、社会起業家育成プログラム「東北ソーシャル・インパクトアクセラレーター」を実施し、社会起業家に対して約半年間の集中支援を行った。地方最大級の起業家応援イベント「SENDAI for Startups!」で成果発表の場を提供し、ビジネスマッチングや認知度の向上につなげた。

- ・プログラム 採択人数 12名
- ・プログラム、イベント 参加者数 2813人
- ・首都圏関係人口創出  
プロジェクト参加者数 (63人)  
講師・メンター参加者数 (29人)  
首都圏イベント参加者数 (323人)



デザイン思考ワークショップ



成果発表会

## (4) 東北の豊かな未来を創る「ソーシャル・イノベーション都市・仙台」

### 課題解決型ICTプロダクト等実証支援

スタートアップ支援課

(連絡先：022-214-8278)

令和4年度決算額：6,636千円

### 令和4年度の取り組み

「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成につながる大学の研究成果やICTを活用した課題解決事業アイデアをブラッシュアップすることで、実用化に向けた様々な支援を行う集中支援プログラム「SENDAI NEW PUBLIC」を実施した。

大学研究者3名を採択し、起業に向けた事業アイデアのブラッシュアップや企業とのマッチング支援、実証実験に向けた調整等を実施した。起業前の採択者については研究成果等を活用したビジネスモデルの構築ができ、起業準備段階へ進展した。起業済みの採択者については、事業展開にあたっての課題の洗い出しやターゲットの再検討を行い、仮説検証のための顧客ヒアリングを実施した。

- ・応募件数 6件
- ・採択者数 3件



SENDAI NEW PUBLIC ホームページ

# (4) 東北の豊かな未来を創る「ソーシャル・イノベーション都市・仙台」

## 仙台市起業支援センター アシ☆スタ

仙台市産業振興事業団 起業支援課 (スタートアップ支援課)

(連絡先: 022-214-8278)

令和4年度決算額: 35,046 千円

## 令和4年度の取り組み

起業予定者に対して、窓口やオンラインでの専門家による様々な助言(起業準備、資金調達、販促、事業計画、企業形態、経理等)を行うとともに、各分野の専門家を一堂に集めた合同相談会(オフライン・オンラインを併用)や、起業に必要な知識・ノウハウを起業家の課題・段階に応じて説明する各種セミナーを定期的に開催することで、起業活動の促進を図り、開業後の状況把握・経営課題解決に向けたフォローアップを行った。

令和3年6月に国家戦略特区を活用して開設した「仙台市開業ワンストップセンター」にて、専門家による開業手続き相談、オンライン申請支援を実施した。

- ・開業前相談件数 1,446件
- ・開業後相談件数 669件
- ・セミナー開催回数  
(オフラインセミナー 9コース)  
(オンラインセミナー 12コース)
- ・開業支援件数 126件
- ・開業ワンストップセンター法人設立支援件数 43件



オンライン起業相談イメージ



開業ワンストップセンター

# (4) 東北の豊かな未来を創る「ソーシャル・イノベーション都市・仙台」

## 起業啓発・促進イベント開催

スタートアップ支援課

(連絡先：022-214-8278)

令和4年度決算額：6,900千円

## 令和4年度の取り組み

起業に対する理解・関心を高め、起業を啓発・促進するとともに、本市へのUIターン起業や東北の起業家に対する支援・投資を呼び込むきっかけを創出するため、全国で活躍する著名な起業家による基調講演や、東北で活躍する起業家のプレゼンテーションなどを行う地方最大級の起業家応援イベント「SENDAI for Startups!」を開催した。

本イベントは、東北でチャレンジする人を応援する「TGA Festival」、「TOHOKU SOCIAL INNOVATION SUMMIT」、「DA-TE APPS!」の3つのイベントで構成し、オンラインとオフラインのハイブリッド型で3日間開催し、ビジネスマッチングやネットワークの拡大につながる機会を提供した。

- ・ 来場者数 516名
- ・ オンライン視聴者数 1,775名



# (5) 次世代放射光施設立地を最大限に生かす「光イノベーション都市・仙台」

## 次世代放射光施設関連産業振興

産業振興課

(連絡先：022-214-8768)

令和4年度決算額：14,954千円

## 令和4年度の取り組み

### ・トライアルユース事業

SPring-8（兵庫県）等の既存放射光施設を活用して多様な事例を創出し、その事例をもとに普及啓発を行うことで、次世代放射光施設ナノテラス稼働後の積極的な利用に繋げる「トライアルユース事業」を実施した。また、普及啓発のための成果発表会を行った。

- ・令和4年度事業 採択件数 9件（応募件数 10件）
- ・成果発表会 視聴者 188名



測定作業の様子（SPring-8）



成果発表会チラシ

### ・ナノテラス関連のコンテンツ配信及びセミナー開催

ナノテラスの認知度向上、利用促進を目的として、ウェブサイトにもナノテラス関連記事を掲載した。また、オンラインセミナーを開催した。

- ・総閲覧回数 36,217回
- ・セミナー 視聴者 259名



(現在もYouTubeでアーカイブ配信)

## オンラインセミナー

## (6) ダイバーシティ経営と人材確保

### 仙台「四方よし」企業大賞

経済企画課

(連絡先：022-214-8275)

令和4年度決算額：6,314千円

### 令和4年度の取り組み

「売り手よし」「買い手よし」「世間よし」の「三方よし」に、社員にとってより良い職場環境づくりに取り組む「働き手よし」を加えた「四方よし」な優れた取り組みを行っている地元中小企業を『仙台「四方よし」宣言企業』として通年で募集し、その取り組みを幅広く発信した。

また、『仙台「四方よし」宣言企業』の登録企業を対象に、仙台「四方よし」企業大賞表彰を行い、大賞、優秀賞、特別賞の企業を決定し、表彰した。

- ・企業大賞表彰  
大賞 1社 優秀賞 2社 特別賞 1社 (累計18社)
- ・宣言企業エントリー数 5社 (累計31社)



# (6) ダイバーシティ経営と人材確保

## 若者就労・定着支援事業

商業・雇用支援課

(連絡先：022-214-1007)

令和4年度決算額：4,999千円

## 令和4年度の取り組み

コロナ禍により就職が困難な状況におかれた新卒者や内定取り消し者、就職先が決まらずに非正規雇用で働いている者や職を失った20～35歳の若年層を対象に、就職に関する相談窓口「仙台シャイン・アシストセンター」を設置のうえ、キャリアカウンセリングや企業とのマッチングイベント、他の支援機関の案内等を行い、求職者の就労支援および地元企業の人材確保を図った。

- ・ 就職決定者数 4名（すべて正規雇用）

- ・ 事業登録者数 24名
- ・ 求人企業数 32社
- ・ 応募書類作成ワークショップ  
実施回数 5回
- ・ イベント「SENDAIジョブフェア」  
開催回数 2回  
参加企業 計14社  
参加者 延べ18名

20～35歳のみなさまへ

### あなたの正社員就職を応援します！

様々な悩みを受け止め、一人ひとりを支援します。  
就職とキャリアアップのチャンスと一緒につかみませんか？  
まずはここで一歩を踏み出しましょう！



SENDAIジョブフェアの様子

20～35歳の方で「自分らしい働き方」を見つけたい若者必見！  
**SENDAI ジョブフェア**  
参加 無料 服装 自由  
2023/1/27 (Fri) 10:00～14:00  
中小企業活性化センター (AER所属 仙台駅西口 徒歩3分)  
対象 ● 20～35歳で、これからの働き方に迷っている方  
● 自身の就職観・またたきを見つけない方  
● 自分の強みの活かし方について考えたい方 など...  
「自分を支援！ 特別セミナー」  
「働く姿をイメージ！ パネルディスカッション」  
「第一印象UP！ ワークショップ」  
● 今後のお仕事探しのサポートも行います！  
本イベントは「仙台市若者就労・定着支援事業」の一環として実施します。  
「若者就労・定着支援事業」では20～35歳の若者の就職活動を、就職支援やキャリアアップなどによりサポートしています。  
継続的なサポートも「電話の活かし方」企業で相談、情報ができます！  
当日は相談ブースを設置していますので、是非お気軽にご相談ください！  
詳細は裏面をチェック

# (6) ダイバーシティ経営と人材確保

## 就職氷河期世代就職支援事業

商業・雇用支援課

(連絡先：022-214-1007)

令和4年度決算額：14,999千円

## 令和4年度の取り組み

就職氷河期世代（36～51歳）の方で、主に非正規雇用の方などを対象とし、相談支援、平日夜間や土日のスキルアップ研修、氷河期世代の方の正規雇用に向向きの企業とのマッチングイベント等の開催により、求職者の就職支援および地元企業の人材確保を図った。

- ・就職決定者数 31名  
(うち正規雇用21名、非正規雇用10名)
- ・事業登録者数 116名
- ・求人企業数 94社
- ・個別相談実施回数 延べ1,148回
- ・スキルアップ研修等参加者数 149名
- ・「宮城・仙台ジョブフェア」※宮城県と共催  
7月：参加企業数47社 参加者数72名  
12月：参加企業数48社 参加者数71名

～ 宮城県 仙台市 就職氷河期世代支援プロジェクト ～

# 宮城・仙台 ★開催決定★

## ジョブフェア

<日時> 7月23日(土)  
11:00～17:00

会場: 中小企業活性化センター(AER5階 仙台駅西口 徒歩3分)

★ジョブフェア参加のメリット★

- 1 参加企業50社 (予定)**  
直接企業担当者とお話ができるので、社員自分が働くイメージが湧きます!  
※詳細企業情報は応募  
※企業ブースお申し込み方法は、「求職支援センター」をご覧ください
- 2 全企業で正社員募集あり**  
全参加企業で正社員の求人があります! 正社員として、企業が何を求めているのかを確認するチャンス! キャリアアップにも生かれます。
- 3 正社員就職相談ブースあり**  
当日、「20企業ブースを訪問しお話を伺う」の相談から、就職活動全般の相談も可能です!  
※当日「ジョブフェア」会場、ジョブフェア、仙台ジョブアシストセンターのブース設置あり

**参加対象者はこちら!**

- 36～51歳の方で、正社員就職を希望される以下の方
- 現在非正規雇用で就業中の方
- 現在求職中の方
- 新型コロナウイルス感染症の影響で離職を余儀なくされた方

**事前登録は不要です!是非お気軽にご来場ください!**

<b>仙台ジョブアシストセンター</b> 〒980-8485 仙台市青葉区中央1-2-3 仙台マークワン18F ☎0120-740-122 http://sendai-shine.jp/	<b>みやぎジョブカフェ</b> 〒980-8485 仙台市青葉区中央1-2-3 仙台マークワン12F ☎022-264-4510 https://jobcfe.pref.miyagi.jp/
---	--

宮城県 仙台市 共催 ハローワーク仙台 協力 (このイベントは2023年仙台ジョブアシストセンターで開催いたします)

仙台市経済労働政策推進センター  
就業支援課(雇用支援課) 就業支援部

## 36歳～51歳の方対象 就職支援プログラム

2023年6月開催 事前予約制 好きなテーマを選べる

就職支援プログラムの申し込みはこちらが便利です。  
応募フォームを提出していただくだけで、参加が完了です!

<b>対象</b> 36歳～51歳の方で、現在非正規雇用で就業されている方	<b>募集期間</b> 6月4日(土) 6月11日(土) 6月18日(土) 6月25日(土) 6月22日(月) 6月29日(月) 7月6日(日) 7月13日(日) 7月20日(日) 7月27日(日) 8月3日(日) 8月10日(日) 8月17日(日) 8月24日(日) 8月31日(日) 9月7日(日) 9月14日(日) 9月21日(日) 9月28日(日) 10月5日(日) 10月12日(日) 10月19日(日) 10月26日(日) 11月2日(日) 11月9日(日) 11月16日(日) 11月23日(日) 11月30日(日) 12月7日(日) 12月14日(日) 12月21日(日) 12月28日(日)
<b>募集時間</b> 6月4日(土) 10:30～17:00 6月11日(土) 10:30～17:00 6月18日(土) 10:30～17:00 6月25日(土) 10:30～17:00 6月22日(月) 10:30～17:00 6月29日(月) 10:30～17:00 7月6日(日) 10:30～17:00 7月13日(日) 10:30～17:00 7月20日(日) 10:30～17:00 7月27日(日) 10:30～17:00 8月3日(日) 10:30～17:00 8月10日(日) 10:30～17:00 8月17日(日) 10:30～17:00 8月24日(日) 10:30～17:00 8月31日(日) 10:30～17:00 9月7日(日) 10:30～17:00 9月14日(日) 10:30～17:00 9月21日(日) 10:30～17:00 9月28日(日) 10:30～17:00 10月5日(日) 10:30～17:00 10月12日(日) 10:30～17:00 10月19日(日) 10:30～17:00 10月26日(日) 10:30～17:00 11月2日(日) 10:30～17:00 11月9日(日) 10:30～17:00 11月16日(日) 10:30～17:00 11月23日(日) 10:30～17:00 11月30日(日) 10:30～17:00 12月7日(日) 10:30～17:00 12月14日(日) 10:30～17:00 12月21日(日) 10:30～17:00 12月28日(日) 10:30～17:00	
<b>募集場所</b> 仙台ジョブアシストセンター(仙台市青葉区中央1-2-3 仙台マークワン18F) 及び、みやぎジョブカフェ(仙台市青葉区中央1-2-3 仙台マークワン12F)	<b>参加費</b> 無料
<b>申込方法</b> 応募フォームを提出していただくだけで、参加が完了です。 ※詳細企業情報は応募 ※企業ブースお申し込み方法は、「求職支援センター」をご覧ください	<b>お問い合わせ</b> 0120-740-122 仙台市経済労働政策推進センター 就業支援課 〒980-8485 仙台市青葉区中央1-2-3 仙台マークワン18F http://sendai-shine.jp/

**4月までには正社員になる!!**

**1dayセミナー & オンライン求人紹介**

**短期集中! プログラム! 1dayセミナー**  
2月3日(金)・2月4日(土)・2月18日(土)  
13:00～17:00 **限定6名**

応募書類作成のポイントをお伝えし、実際に面接作成の体験もいたします。また面接対策も実施いたします!  
※参加には事前登録が必須となります。先着順です。

**2月18日(土) オンライン求人紹介**  
オンラインで仙台ジョブアシストセンターが独自に検索した求人をご紹介します。  
10:30～10:50(求職者も聞ける仕事)  
10:50～11:10(待遇・福利厚生のよい仕事)  
11:10～11:30(特別アポイントも受け付けています!)  
※職種関係なく、上記のテーマでご紹介いたしますので、お好きなジャンルをご参加ください。

**場 所 仙台ジョブアシストセンター**  
参加費 無料  
申込方法 下記情報またはメールよりお申し込みください。  
0120-740-122 ※sendai\_shine@psona.co.jp  
022-264-4510 ※みやぎジョブカフェ  
※申し込みは2023年2月19日(月)までです。

**対象者** 下記情報またはメールよりお申し込みください。  
0120-740-122 ※sendai\_shine@psona.co.jp  
022-264-4510 ※みやぎジョブカフェ  
※申し込みは2023年2月19日(月)までです。

就業1day 参加費無料  
セミナー終了後は個別相談に、実際に求人募集した方は、オンラインで相談ができます。就業支援課のスタッフがご質問にお答えいたします。

仙台ジョブアシストセンター  
0120-740-122  
022-264-4510  
http://www.sendai-shine.jp/

## (6) ダイバーシティ経営と人材確保

# 仙台で働きたい！プロジェクト

商業・雇用支援課

(連絡先：022-214-1007)

令和4年度決算額：11,999千円

## 令和4年度の取り組み

『就活お役立ちポータルサイト 仙台で働きたい!』を運営し、地元就職支援に関する企業情報やイベント情報を外部のWebサイトから集約し発信したほか、地元就職の魅力伝えるため、仙台市の都市情報や地元企業で働く若手社員のインタビュー記事等を掲載した。

また、就職活動に臨む学生が「地元企業を知り、地元就職を考える」機会となるイベントを様々な内容で開催した。



就活お役立ちポータルサイト

# 仙台で働きたい!

<https://sendaidehatarakitai.jp/>

・ポータルサイト掲載企業 1,300社以上

・仙台で働きたい!

「WEB合同企業説明会」

参加企業数 53社

参加者数 88名

・「合同就職面接会」

参加企業数 42社

参加者数 61名

・「少人数制イベント」

開催回数 計3回

参加企業数 計8社

参加者数 計47名



少人数制イベントの様子

## (6) ダイバーシティ経営と人材確保

### 学生と企業の交流の機会づくり

商業・雇用支援課

(連絡先：022-214-1007)

令和4年度決算額：478千円

### 令和4年度の取り組み

学生が地元企業経営者や若手社員から直接話を聞き、意見交換する場を設け、職業選択について考えるとともに、「地元で働く意義」「地元中小企業の魅力」を伝える機会を創出し、併せて企業側の意識改革や人材確保等に繋がる取り組みを行った。

- 学生 × 若手経営者 × 交流「仙台で働く」を考えるSDGsカードゲーム交流会

参加企業数 53社

参加学生数 88名



SDGsカードゲーム交流会の様子



- 大学のキャリア授業を活用した交流事業

東北大学、宮城大学、東北学院大学、東北工業大学等で講義を行った。

- 仙台商業高等学校キャリアセミナー

参加企業数 16社

参加生徒数 約300名



仙台商業高等学校キャリアセミナーの様子

# (6) ダイバーシティ経営と人材確保

## 大学・企業との連携による地方創生推進

商業・雇用支援課

(連絡先：022-214-1007)

令和4年度決算額：1,076千円

### 令和4年度の取り組み

学生のキャリア支援、地元定着促進、受入れ企業の人材育成等を目的に、大学1～2年生を対象とした地元企業への5日以上インターンシップを、地元の大学や短期大学と連携し実施した。インターンシップ受入れ企業の開拓・支援のため、インターンシッププログラムの開発に向けたセミナー開催やコンサルティング支援を行った。

- 大学低学年向けインターンシップ  
(夏季・対面及びオンライン)

受入企業数16社 参加学生数39名

企業向けインターンシッププログラム作成セミナー

開催回数 1回

学生向けオンラインセミナー

開催回数 2回

#### 地元企業

- ・インターンシッププログラムの作成
- ・社員の人材育成
- ・企業課題の発見、解決の糸口
- ・学校との連携強化



#### 地元大学

- ・1～2年生インターンシップ参加への誘導(単位化)
- ・参加企業への助言
- ・学生のキャリア支援



#### 仙台市

- ・参加企業への支援
- ・インターンシップフェア開催
- ・地元定着促進



#### 大学1～2年生からのインターンシップ参加

- 就職活動前の学生に対する地元企業の周知強化
- インターンシップを通じた、地元企業と学生の相互理解の促進
- 学生向けの社会教育の充実化(業種、業界、会社、働くとは何か等)



## (6) ダイバーシティ経営と人材確保

### 奨学金返還支援事業

商業・雇用支援課

(連絡先：022-214-1007)

令和4年度決算額：25,567千円

### 令和4年度の取り組み

地元中小企業に就職した若者の奨学金の返還を3年間補助（最大18万円/年×3年間→最大54万円）することにより、地元就職へのきっかけづくりや地元企業の人材定着を図った。

令和5年3月に新卒者（既卒3年以内含む）として協力企業に正規雇用で就職する学生を対象に募集を行い、定員140名に対し115名を支援対象者として認定した。

- 認定支援対象者数 115名（令和5年3月卒業者）  
（参考）令和2年3月卒業者 65名認定  
令和3年3月卒業者 115名認定  
令和4年3月卒業者 120名認定
- 認定協力企業数 172社（令和5年3月末）

#### 【支援対象者】

新卒者として対象企業に正規雇用で就職する者（大学、大学院、短大、高専、専修学校専門課程の者。既卒3年以内含む）

#### 【支援の条件】

協力企業に就職し、奨学金の返還を行っていること

#### 【対象企業】

- 市内に本社を置く中小企業、社会福祉法人、医療法人、NPO法人等
- 市外本社の場合は、市内に事業所があり、そこで働く者を採用する中小企業、社会福祉法人、医療法人、NPO法人等



## (6) ダイバーシティ経営と人材確保

### 高校生向けフィールドスタディ（職業体験）

商業・雇用支援課

（連絡先：022-214-1007）

令和4年度決算額：4,438千円

### 令和4年度の取り組み

今後の地域経済を担う高校生を対象に、地元産業・企業の魅力や社会的意義を知ってもらい、将来の地元就職やUターンにつなげることを目的として、様々な業界の地元企業の仕事を体験できる職業体験イベントを開催した。

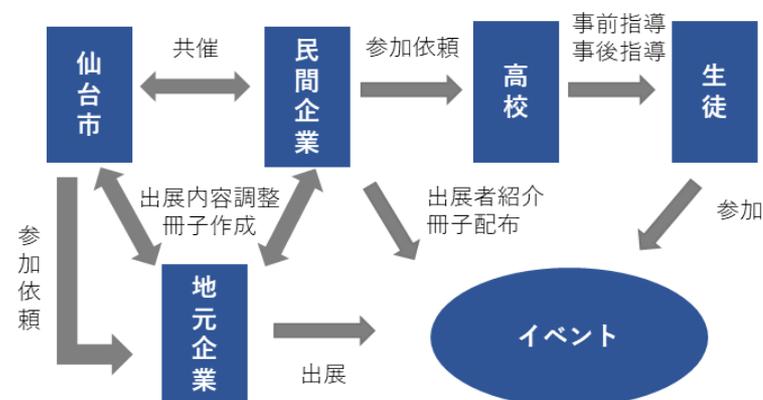
生徒には事前に出展企業の「紹介冊子」を配付し、参加企業のPRを行ったほか、仙台市の産業や都市の特徴についても情報を提供した。

#### ・職業体験イベント「未来ビュー仙台」

来場生徒数 1,741名

出展企業・団体数 15社

ブース訪問生徒数 801名



職業体験ブースの様子

# (6) ダイバーシティ経営と人材確保

## 合同企業説明会

商業・雇用支援課

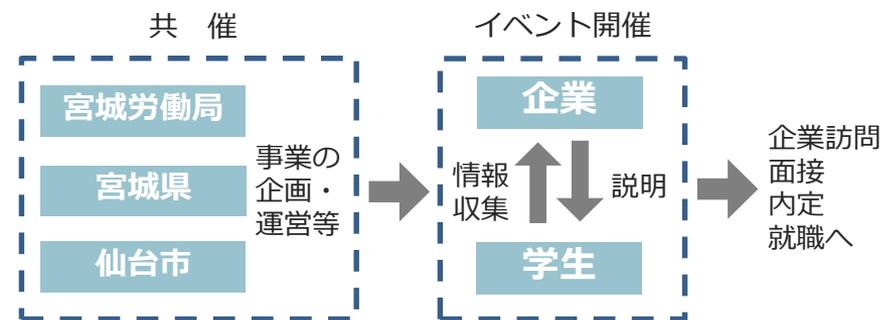
(連絡先：022-214-1007)

令和4年度決算額：1,886千円

## 令和4年度の取り組み

地域産業の担い手となる人材の確保及び定着を促進するため、宮城県及び宮城労働局と合同で、新規卒業予定者（高校生、大学生）等を対象とした合同企業説明会や就職面接会等を開催した。

- 「高校生のための合同企業説明会」  
参加企業数 108社 参加生徒数 751名
- 「新規高等学校卒業予定者就職面接会」  
参加企業数 96社 参加生徒数 91名
- 「みやぎ合同就職面接会」  
参加企業数 88社 参加生徒数 83名
- 「みやぎ就職ガイダンス」  
参加企業数 77社 参加学生数 118名



合同企業説明会の様子



## (6) ダイバーシティ経営と人材確保

### UIJターン就職促進事業 移住支援金

商業・雇用支援課

(連絡先：022-214-1007)

令和4年度決算額：58,714千円

### 令和4年度の取り組み

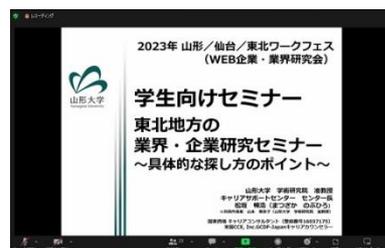
#### 【UIJターン就職促進事業】

東北の各自治体と連携し、令和6年3月卒業予定の大学生等を主な対象として、東北の地元企業が参加する就活イベントをオンラインで開催した。また、首都圏の大学生を対象に、宮城・仙台への関心度向上やUIJターン就職の促進を図る観点から、地元企業と交流しながら販促企画の提案を行うワークショップを開催するなどの取り組みを行った。

#### ・「山形/仙台/東北ワークフェス (WEB企業・業界研究会)」

参加自治体：仙台市、山形市、青森市、弘前市、八戸市、  
秋田市、福島市、郡山市、いわき市

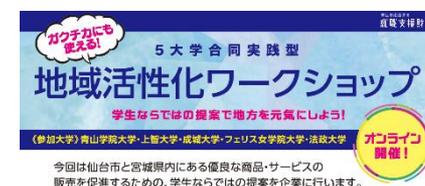
参加企業数 29社、参加学生数 66名



#### ・「地域活性化実践型 首都圏大学合同ワークショップ」

協力企業数 2社

参加学生数 21名



#### ・「宮城まるごとOnline移住フェア」

個別相談者数 3名



#### 【移住支援金】

東京圏からの移住者のうち、テレワーカーや地元の対象企業に就職した方などを対象に、移住支援金を交付した。

・交付件数 63件、交付合計金額 57,000千円

## (6) ダイバーシティ経営と人材確保

### 雇用支援事業

仙台市産業振興事業団 人材確保支援課（商業・雇用支援課）

（連絡先：022-724-1116）

令和4年度決算額：6,651千円

### 令和4年度の取り組み

企業の採用力強化やダイバーシティ経営の推進につながる取り組みを支援することで、地元企業が抱える人材の採用・定着といった課題の解決に加え、多様な人材が中小企業で活躍する社会づくりを促進した。

学生・求職者に選ばれる企業づくりを支援するため、採用コンサルティングとセミナーを実施した。また、個人（学生・求職者・在職者）のキャリア支援のため、無料職業紹介や仕事の悩み相談（キャリア・コンサルティング）、オンライン就活用スペース運営等を実施した。

- ・採用コンサルティング  
利用企業数 54社（延べ126回）
- ・人事セミナー  
開催回数 7回、参加者数 273名
- ・無料職業紹介件数 249件
- ・キャリア・コンサルティング  
実施回数 55回、参加者数 260名
- ・就活用スペース貸し出し件数 135件

- solutions -

こんなお悩みにお応えします



採用ホームページの作成



企業パンフレットの製作



企業説明会や面接のノウハウ



キャリア・コンサルティングの様子

## (6) ダイバーシティ経営と人材確保

### 多様な人材活躍推進事業

仙台市産業振興事業団 人材確保支援課（商業・雇用支援課）

（連絡先：022-724-1116）

令和4年度決算額：7,529千円

### 令和4年度の取り組み

台湾、タイの合同企業説明会への参加や連携大学との交流会の開催を通じて、高度外国人人材と地元企業とのマッチングを図るとともに、大学生等に対する海外留学や海外インターンシップの支援により、仙台エリアにて就職または起業するグローバルな視点を持った人材の育成を図った。

また、多様な人材が活躍できる職場環境の整備等に資する新規ソリューションビジネスを支援する働き方改革促進ビジネス開発委託事業の実施等により、地元企業の働き方改革の促進を図った。

- 台湾、タイの大学等との交流イベント・企業説明会  
開催回数 12回、参加者数 1,089名（右表参照）
- グローバル人材育成支援（海外留学奨学金）  
支援者数 2名
- 働き方改革促進ビジネス開発委託  
採択数 2件

催事名	参加者数
義守大学オンライン交流会	65
JOB博台湾	267
国立台中科技大学オンライン交流会	40
タイ JAPAN JOB FAIR	250
東呉大学オンライン交流会	61
国立台湾海洋大学	50
ラチャモンコン大学交流会	30
東呉大学学内企業説明会	121
東海大学学内企業説明会	50
国立台中科技大学学内企業説明会	50
義守大学オンライン交流会	60
中国文化大学オンライン交流会	45



台湾東呉大学内企業説明会



海外留学奨学金募集チラシ

# (7) 仙台・東北のポテンシャルを高める基盤づくり

## 企業立地促進

企業立地課

(連絡先：022-214-8245)

令和4年度決算額：432,466千円

## 令和4年度の取り組み

首都圏を中心とした企業に直接訪問したほか、オンラインミーティングなどの手法を活用し、本市の立地環境や各種支援施策のPRを行った。

ビジネス誌において、市長と日本経済をけん引する著名な企業代表者との対談記事広告を掲出したり、次世代放射光施設「ナノテラス」や東北大学サイエンスパーク構想などに関連する取組を周知し、本市の立地環境の優位性を広くPRした。

また、企業立地促進助成制度等を活用し、本市への企業立地を促進した。

- ・ 訪問件数 109社（オンラインミーティング含む）
- ・ 立地件数 32件



進出企業による立地表明式



ビジネス誌への掲出による立地環境等のPR

## (7) 仙台・東北のポテンシャルを高める基盤づくり

### 仙台港周辺地区復興支援

企業立地課

(連絡先：022-214-8245)

令和4年度決算額：5,341千円

### 令和4年度の取り組み

仙台蒲生産業団地について、当該団地への産業集積を図るため、市有地の利活用を希望する事業者の募集や契約に関する手続きを円滑に実施した。

また、市有地の一部について、高砂コンテナターミナルのサブヤードとなるコンテナシャーシ置き場として、コンテナ運送事業者等への貸し付けを行った。

震災前の水準以上に回復した仙台港区のコンテナ取扱量のさらなる増加を目指し、官民一体となった枠組みによって各種事業を行った。

- ・市有地利活用事業者募集による決定数 7件



蒲生北部地区航空写真（令和3年8月撮影）



蒲生北部地区市有地事業者決定状況等（令和5年3月現在）

## (8) その他産業振興に係る事業

### 中小企業者金融支援事業（復旧復興）

中小企業支援課

(連絡先：022-214-1003)

令和4年度決算額：4,858千円

### 令和4年度の取り組み

東日本大震災からの復旧・復興に向けて、東日本大震災で被災した中小企業者が、本市融資制度及び商工会議所等が指導・推薦する小規模事業者経営改善資金震災対応特枠を利用した場合、その利子及び保証料について補給することで、地元中小企業の早期復旧と事業再建を支援した

#### ● 本市融資制度利子及び保証料補給

下記条件により、被災事業者に対して利子及び保証料補給を行った（申請・交付は年2回）

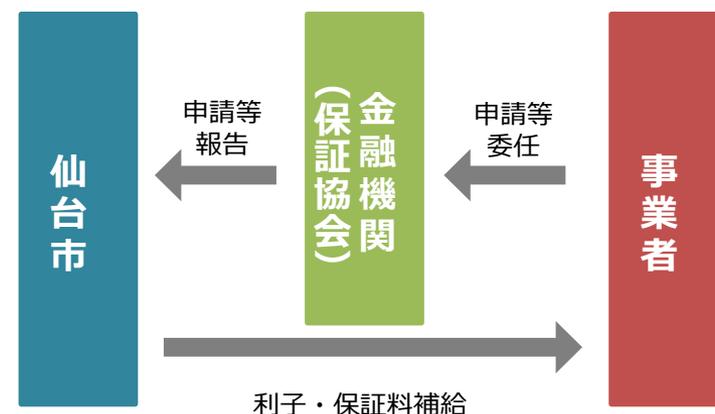
- ・ 補給対象となる融資限度額 3,000万円
- ・ 補給対象期間 3年
- ・ 利子保証料補給実績 78件、4,711千円

#### ● 小規模事業者経営改善資金利子補給

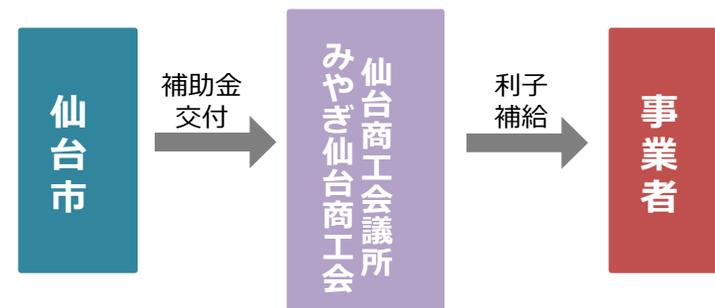
仙台商工会議所及びみやぎ仙台商工会が実施する日本政策金融公庫の小規模事業者経営改善資金震災対応特枠（災害マル経）の融資を受けた者が支払った利子を補給する事業に対し、当該補給額相当分を補助金として交付した。

- ・ 利子補給実績 21件、147千円

#### 【本市融資制度】



#### 【小規模事業者経営改善資金(災害マル経)】



## (8) その他産業振興に係る事業

### 事業復興型雇用創出事業

商業・雇用支援課

(連絡先：022-214-1007)

令和4年度決算額：477千円

### 令和4年度の取り組み

市内中小企業が雇用のミスマッチ分野等において東日本大震災で被災した求職者を雇い入れる場合に、仙台市事業復興型雇用創出助成金（中小企業型）を支給し、他の産業政策と一体となって支援を行うことで、被災地域の雇用を促し、人手不足解消を図った。

#### 【対象事業所】

市内（宮城野区・若林区・太白区）に事業所を有し、中小企業基本法第2条第1項に規定する中小企業者に該当する事業所等で、指定の支援施策を受けていること。

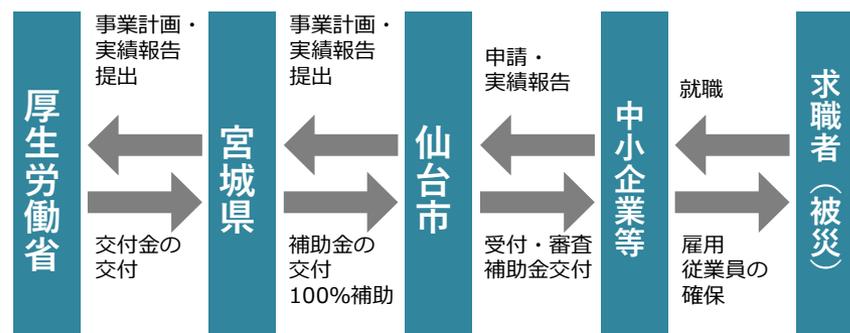
#### 【雇入費助成額】

被災三県求職者の雇入れ1人あたり120万円（短時間労働者は60万円）を助成。1事業所につき2,000万円（3年）を上限とする。

#### 【助成金交付実績】

対象事業所数 4事業所、対象労働者数 6名

#### 【スキーム】



## 4.農業の持続的発展

- (1) 経営体の確保・育成
- (2) 生産基盤の強化
- (3) 魅力ある地域の形成
- (4) 収益性の向上と所得の確保
- (5) 森林の持つ多面的機能の発揮・維持

# (1) 経営体の確保・育成

## 拠点施設活用 (せんだい農業園芸センター)

農政企画課

(連絡先：022-214-8266)

令和4年度決算額：214,375千円

## 令和4年度の取り組み

民間活力の導入により再整備されたせんだい農業園芸センターについて、施設の管理・運営や研修事業など関連事業への補助等を通じて、農業者等の人材育成及び市民が農と触れ合える拠点施設としての活用を進めた。

- 収益性の高い農業推進支援拠点

農業経営や農産物の栽培方法をはじめとした各種研修事業、ICT活用の先進技術を取り入れた施設園芸の視察受け入れ等により、農業者及び農業に関心のある方への技術習得や農業経営に関する支援を行ったほか、観光果樹園整備を実施した。

- 農と触れ合う交流拠点

四季折々の花や草木を楽しめる花壇や広場などの整備を行うとともに、農や自然に親しむことを目的とした様々なイベントを実施した。

- 年間入場者数 300,799名

- 施設の長寿命化

令和4年度は倉庫棟・エネルギー棟大規模改修工事と管理研修棟大規模改修工事設計を行った。

せんだい農業園芸センター全体図

「収益性の高い農業推進支援拠点」



「農と触れ合う交流拠点」

# (1) 経営体の確保・育成

## 農業担い手総合支援 (1/3)

農業振興課

(連絡先：022-214-7327)

令和4年度決算額：37,465千円

### 令和4年度の取り組み

#### ・ 担い手の育成・支援

農業経営に意欲的に取り組む農業者等を認定農業者として認定・育成するとともに、新規就農者、集落営農組織など、多様な担い手に対して支援を行った。

- ・ 経営発展支援事業採択件数 2件
- ・ 経営開始資金、農業次世代人材投資資金交付人数 6名
- ・ 新規就農小規模農業機械助成事業採択件数 2件
- ・ せんだい次世代スマート農業・生産技術ゼミ 参加者数 10名
- ・ 農林漁業振興資金利子補給支給件数 11件



せんだい次世代スマート農業・生産技術ゼミ  
現地視察の様子

#### ・ 次世代アグリヒロイン活躍支援事業

女性農業者が活躍する経営体の育成を目標とし、次世代の女性農業者の掘り起こしを行うとともに、女性農業者を対象とした視察研修会を実施した。

- ・ 視察研修会開催回数 1回



福島市農業女子との交流の  
様子



# (1) 経営体の確保・育成

農業振興課

## 農業担い手総合支援 (2/3)

(連絡先 : 022-214-7327、8335)

### 令和4年度の取り組み

#### ・ 農業法人等収益向上支援事業

地域特性にあった付加価値の高い園芸作物の導入等を通し、農業経営の複合化、栽培技術の向上、労働時間の省力化、生産経費の削減、営農意欲の向上等に一体的に取り組むことで、法人の経営全体を捉えた「高収益化」を目指したモデル事業の構築を行った。

・ 農業法人等収益向上支援事業による支援件数 1件



#### ・ 担い手確保・経営強化支援事業

先進的な農業経営の確立に意欲的に取り組む認定農業者等に対し、農業用機械等の導入支援を行った。

・ 担い手確保・経営強化支援事業補助金 交付額  
12,773千円 (2件)



事業で導入した機械類

#### ・ 経営継承・発展支援事業

地域を牽引してきた中心経営体等から経営を継承した後継者が、自らの農業経営を発展させるための取り組みに係る経費に対して支援を行った。

・ 経営継承・発展支援事業 交付額  
2,000千円 (2件)

# (1) 経営体の確保・育成

## 農業担い手総合支援 (3/3)

(連絡先 : 022-214-7327)

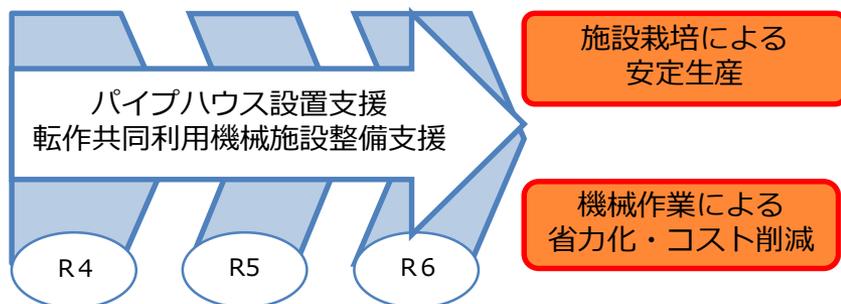
### 令和4年度の取り組み

#### ・施設園芸推進 (パイプハウス設置等) 事業

農業所得の向上と生産の安定に向け、パイプハウス設置等に対する支援を行った。

- ・施設園芸推進事業補助金交付額 1,638千円 (3件)

【事業計画】



補助金で整備したパイプハウス

#### ・転作共同利用機械施設整備事業

需要に対応した生産に継続的に取り組むとともに、生産性の高い水田営農を確立し、稲以外の作物の作付けを図るため、生産に必要な機械及び施設を整備する費用の補助を行った。

- ・転作共同利用機械施設整備事業補助金交付額

3,365千円 (1件)



補助金で導入した乗用管理機

## (2) 生産基盤の強化

### 農業用施設管理

農林土木課  
(連絡先：022-214-8268、7328)  
令和4年度決算額：132,276千円  
令和3年度繰越額：2,978千円

### 令和4年度の取り組み

#### ・ 農業用施設の維持管理

農業の生産性向上と災害に強い農村環境の確保に向け、農業用施設の修繕や土砂浚渫・除草等の管理を行った。

##### (1) 農業用施設の修繕



排水機場ポンプ



水路修繕

##### (2) 農業用施設浚渫

- ・ 土地改良区・水利組合への補助金交付
- ・ 防災重点ため池の浚渫（浸水対策事業）



水路土砂堆積状況



水路土砂浚渫後

##### (3) 農業用施設除草・清掃



水路除草前



水路除草後

#### ・ 維持管理財源の確保

大沼太陽光発電所および朴沢小水力発電所による売電収入により、施設の維持管理に必要なコストの低減を図った。

- ・ 電力売払代金 25,693千円



大沼太陽光発電所



朴沢小水力発電所

## (2) 生産基盤の強化

### 農業用施設整備

農林土木課  
(連絡先：022-214-8268、7328)  
令和4年度決算額：745,880千円  
令和3年度繰越額：491,089千円

### 令和4年度の取り組み

#### ・ 農業用施設の整備・補修・長寿命化対策

農業の生産性向上と災害に強い農村環境の確保に向け、用排水路やため池等の整備・改修・安全対策を実施した。

#### (1) 幹線水路改修 4件



高砂水路長寿命化対策工事



安全防護柵設置

#### (2) 農業用用水路整備 6件



中沖南水路



新堰水路

#### (3) 農道整備 4件



野村農道舗装整備

#### (4) ため池整備 5件



森安ため池整備

## (2) 生産基盤の強化

### 農業用施設調査・計画策定

農林土木課

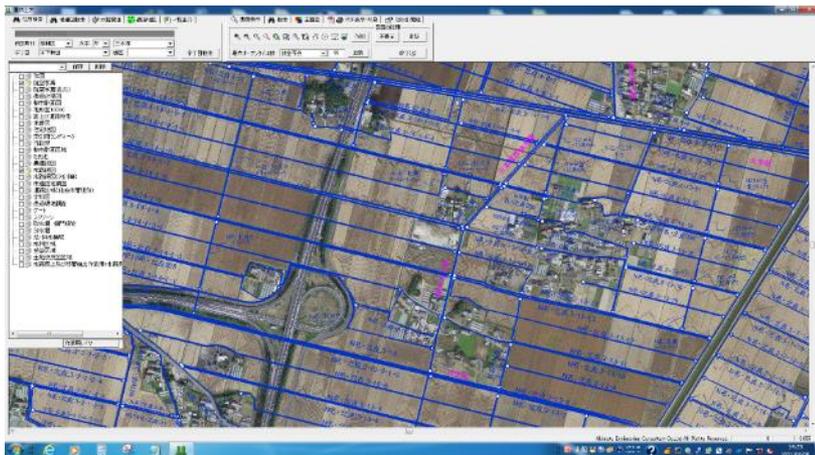
(連絡先：022-214-8268、7328)

令和4年度決算額：13,619千円

### 令和4年度の取り組み

#### ・ 仙台東地区ほ場整備事業データ更新

国直轄事業である仙台東地区ほ場整備事業の完了に伴い、整備後の農業用施設データの更新を行い、施設の適切な維持管理を図った。



#### ・ 防災重点ため池監視システム整備

災害の発生時にため池の状況を速やかに把握するため、防災重点ため池に監視システム（水位計、定点カメラ）を整備し、運用を開始した。（50箇所設置済）



監視カメラでため池の状況および水位を執務室で監視する

水位計：ため池の水位の確認  
監視カメラ：ため池の状況の確認



監視カメラ拡大写真

## (2) 生産基盤の強化

### 土地改良事業

農林土木課

(連絡先：022-214-8268、7328)

令和4年度決算額：41,492千円

### 令和4年度の取り組み

#### ・ 農業基盤及び管理体制整備事業

西部地区で農地中間管理機構関連農地整備事業等を活用したほ場整備（農業生産基盤整備）を推進した。

大倉日向地区（17.1 ha）：換地業務

倉内・大針地区（37.0 ha）：大区画化工事

秋保野尻地区（約14 ha）：調査・設計

（地区面積）

<大倉日向地区>



着手前



完成

#### ・ 土地改良区の自主事業への支援等

##### （1）小規模土地改良事業

土地改良区が自ら行う施設の更新や土水路等の整備に対して一部支援することにより、土地改良区及び農家負担の軽減を図った。

##### （2）土地改良区組織強化

土地改良区の経営などの強化を図り、営農者同士が水利施設などの適正な維持・管理を通して、生産性や地域コミュニティ等の確保を図った。



小規模土地改良事業



土地改良区組織強化

# (3) 魅力ある地域の形成

## 多面的機能維持

農業振興課

(連絡先：022-214-8334)

令和4年度決算額：133,467千円

## 令和4年度の取り組み

### ・ 中山間地域等直接支払交付金

農地の中でも傾斜地が多く、平坦地より負担の多い中山間地における農業生産活動の維持や耕作放棄地の発生防止等を目的として、草刈り等の共同活動を支援した。

- ・ 活動組織数 11組織
- ・ 対象面積 182ha



交付金を活用して保全された農地

### ・ 多面的機能支払交付金

土砂災害の防止や生態系保全といった農地の持つ多面的機能の発揮により、農業生産活動の維持や耕作放棄地の発生防止等を目的として、草刈り等の共同活動を支援した。

- ・ 活動組織数 51組織
- ・ 対象面積 312ha



交付金を活用した共同作業の様子

# (3) 魅力ある地域の形成

## 有害鳥獣対策

農業振興課

(連絡先：022-214-8334)

令和4年度決算額：24,428千円

## 令和4年度の取り組み

野生鳥獣による農作物等への被害対策として、防護柵の設置支援と併せて捕獲体制の充実を図った。

- 防護柵の設置等に関する取り組み
- 防護柵設置補助件数 34件 14.6km
- ワイヤメッシュ柵の維持管理支援団体数 7団体



防護柵の設置状況

- 捕獲等に関する取り組み
- イノシシ捕獲頭数 658頭
- 仙台市鳥獣被害対策実施隊隊員数 82名
- 地域ぐるみの捕獲対策実施地区数 42地区 568名
- 箱わな導入数 37基
- くくりわな導入数 30基
- 狩猟免許取得のための講習会料助成件数 2件



地域ぐるみの捕獲対策  
従事者に対する説明会

## (4) 収益性の向上と所得の確保

### 農食ビジネス推進

農政企画課

(連絡先：022-214-8266)

令和4年度決算額：30,996千円

### 令和4年度の取り組み

#### ・地産地消機会創出のための情報発信

ホームページやSNSを活用し、地産地消に関する情報発信を強化した。



とれたて仙台ホームページ

#### ・学校給食向け環境保全米生産補助

市内の学校給食へ提供する環境保全米を確保するために、市内農業者による環境保全米の生産を支援した。

- ・学校給食向け環境保全米生産補助金交付額  
2,398千円

#### ・6次産業化等チャレンジ支援事業

市内農業者の6次産業化に向けた取り組みに対し専門家等による指導の支援を行った。

- ・新商品開発件数 1件

#### ・農食ビジネスモデル構築事業

鮮度が落ちやすい枝豆を朝に収穫し、独自の流通ルートによってその日のうちに飲食店や量販店に届け、消費者に提供する「今朝採り枝豆」等の付加価値の高い農産物に係るビジネスモデルの構築を進めた。

- ・今朝採り枝豆取扱店舗数 99店舗
- ・仙台井土ねぎ取扱店舗数 15店舗



## (4) 収益性の向上と所得の確保

### 高付加価値農業推進

農業振興課

(連絡先：022-214-8335、8334)

令和4年度決算額：3,553千円

### 令和4年度の取り組み

#### ・安全・良質な農産物生産推進

地域循環型農業を進めるため、たい肥の供給が可能な市内畜産農家の紹介リーフレットを作成し、農業者等に配布した。

- ・地域循環型農業推進リーフレット 9,500部

地球温暖化防止や生物多様性保全に貢献する環境に優しい農業の取り組みの推進を行った。

- ・環境保全型直接支払交付金交付額 659千円 (2件)

#### ・野菜生産農家経営安定事業

野菜農家が安心して生産できるよう、価格変動による経営への影響を緩和する取り組みを行った。

#### ・畜産農家への支援事業（和牛増頭推進事業）

優良で高品質な和牛産出を実現するため、和牛受精卵の移植技術等に要する経費に補助金を交付した。

- ・和牛増頭推進事業補助金交付額

1,056千円 (15件)



牛飼養の様子

# (4) 収益性の向上と所得の確保

農業振興課

## 水田フル活用推進

(連絡先 : 022-214-8335、7327、8334)

令和4年度決算額 : 8,497千円

### 令和4年度の取り組み

#### ・ 経営所得安定対策

需給動向を踏まえた米の計画的な生産を推進し、麦・大豆などを主体とした集団転作体系の定着・拡大を図った。また、稲作と転作を組み合わせた収益性の高い水田農業の確立に向けた取り組みを行った。

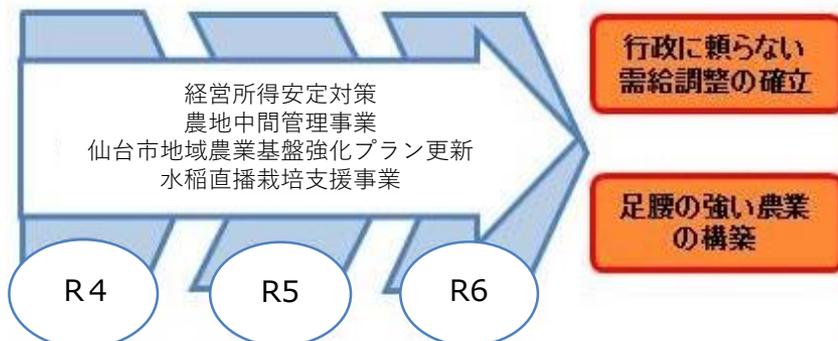
#### ・ 農地中間管理事業等

農地の貸付を希望する土地所有者から農地中間管理機構が農地を借り受け、地域の担い手に貸し付けることで、農地の有効な利用および担い手の経営の効率化を支援した。

#### ・ 農地中間管理事業による契約面積

211.6ha (1,085筆)

#### 【事業計画】



#### ・ 仙台市地域農業基盤整備強化プラン

地域ごとに、今後地域の農業を中心的に担う個別経営体、法人経営体、集落営農組織等の育成や、農地集積等の取り組みに関する、地域農業の将来像を定めるプランの見直しを行った。

また、令和7年3月までに策定が必要な当該プランの後継プランとなる地域計画策定に向けて座談会を行った。

- ・ 令和4年度プラン見直し取り組み地区数 5地区
- ・ 令和4年度地域計画策定に向けての取組地区数 11地区

#### ・ 水稻直播栽培支援事業等

直播栽培の促進を図るため、当該栽培に取り組む地域の担い手等に対して、経費の一部補助を行った。

- ・ 大規模水稻直播栽培団地育成事業補助金交付額  
1,264千円 (4件)
- ・ 水稻直播栽培支援事業補助金の交付額  
309千円 (10件)

# (5) 森林の持つ多面的機能の発揮・維持

農林土木課

## 森林管理

(連絡先：022-214-8264)

令和4年度決算額：14,899千円

### 令和4年度の取り組み

#### ・ 市有林管理事業

市有林の経済的価値の向上や、水源涵養、土砂災害防止等の多面的機能の発揮を図るため、市有林において、仙台市森林経営計画に基づき計画的に除間伐等を実施した。



市有林の間伐

#### ・ 除間伐の実績 (20.86ha)

黒森市有林	8.32ha
釜房市有林 (川崎町)	12.54ha
※すべて保育間伐	

#### ・ みんなの森づくり事業

市民の森林・林業への意識高揚及び生産者との交流の強化を図るため、各種林業関連イベントを実施した。

#### ・ イベント参加者数

(1) 下刈りボランティア	・ 6月実施	44名
(2) 市民育樹祭	・ 10月実施	79名
(3) 夏休み親子木工教室	・ 7月実施	70名



# (5) 森林の持つ多面的機能の発揮・維持

## 林業振興

農林土木課

(連絡先：022-214-8264)

令和4年度決算額：90,080千円

令和3年度繰越額：12,430千円

## 令和4年度の取り組み

### ・ 民有林振興事業

(1) 林業事業者が行う森林施業等の事業費に対し補助を行った。

#### ・ 補助金交付額

スギ花粉発生源対策事業 600千円 (間伐16.4ha)

山の幸振興総合対策事業 255千円

(2) 森林ボランティアを担う人材を養成する目的で、希望する市民を対象に講座を開催した。

・ 森林アドバイザー養成講座参加者数 16名

### ・ 森林病虫害防除事業

森林病虫害駆除 (326本) を実施し、蔓延する松くいやナラ枯れ被害を減少させることにより、被害の拡大防止を図った。



### ・ 森林経営管理制度の運用

(1) 森林経営管理制度に係る事前調査等業務

森林経営管理制度に基づく森林経営管理集積計画の策定に必要な、森林資源等の情報整備・資源解析を行った。



### ・ 木材利用促進支援事業

県産材を使用した新築住宅へ補助金を交付し木材の利用促進を支援した。補助件数115件。



# (5) 森林の持つ多面的機能の発揮・維持

## 林業基盤整備

農林土木課

(連絡先：022-214-8264)

令和4年度決算額：53,139千円

令和3年度繰越額：13,296千円

## 令和4年度の取り組み

### 【林道維持管理】

#### (1) 林道巡視調査

市内の林道の定期的な巡視調査を行い異常箇所の早期発見に努めた。

#### (2) 林道小修繕

林道巡視調査により発見した異常箇所の修繕や大雨等による路面洗掘等の修繕を行った。

#### (3) 除草・除雪

生活道路機能を確保するため除草及び除雪を行った。

### 【七ツ森湖～泉ヶ岳線林道開設事業】

仙台市泉ヶ岳地区から大和町吉田地区を結ぶ林道の開設について、事業主体となる宮城県に対し、事業実施に伴う負担金を拠出した。

### 【林道整備】

- (1) 劣化の著しい林道鑿掛線（青葉区）の鑿掛橋について、補修にむけた詳細設計を行った。



林道鑿掛線 鑿掛橋

- (2) 森林経営管理制度の運用等による施業予定森林に接続する林道末坂線（青葉区）および林道苦桃線（泉区）の路面改修を行った。



改修前

改修後

## 5.仙台中央卸売市場

- (1) 管理課
- (2) 業務課
- (3) 花き市場
- (4) 食肉市場

## 令和4年度の取り組み

### (1) 管理課

老朽化した中央卸売市場本場の再整備のため、令和3年度に実施した市場再整備に関する調査検討業務の結果を踏まえ、令和4年度は、中央卸売市場本場を現地建替で再整備することを決定した。



### (2) 業務課

安心・安全な生鮮食料品を安定的に供給し続けることができるよう、取引に関する指導・監督を適正に実施した。

また、コロナ禍にあっても市場機能を停止できないことから、卸売市場関係団体で定められたガイドラインに基づき、マスクの着用や手洗い、検温、体調確認を行うなど基本的な感染予防対策について、市場内への周知徹底に努めた。



マスク着用の巡回指導の様子

## 令和4年度の取り組み

### (3) 花き市場

切り花1世帯あたりの購入額は、平成9年をピークに右肩下がりで推移していることから、花きの需要拡大を目指して各種の取組みを実施した。

- ・秋休み親子花き市場見学会
- ・花の日に向けた花のPR活動
- ・父の日に向けた花のPR活動
- ・地元テレビ局との連携による花の商品券提供など



市場流通の仕組みについて説明



せり場の体験



フラワーアレンジメント教室

### (4) 食肉市場

食肉の安全・安心及び安定供給に向けて、基幹設備の改修や、豚熱等の家畜伝染病対策等を実施した。

- ・汚水処理施設改築、市場棟冷凍機及び高架軌条設備改修、と畜場棟耐震補強改修設備切り回し等
- ・HACCP（と畜場・加工場）に基づく衛生管理の実施
- ・開設記念共進会等のイベント開催



共進会の様子